

## 無線従事者免許証の記号番号について

JJ1SXA/池

無線従事者免許証の番号は、アルファベットと数字の組み合わせだ、最初にアルファベットが並び、その後に数字だ。

アルファベットの最初の文字は、免許を発給した「電気通信管理局を表していて、次の通りだ。

- A 関東電気通信管理局
- B 信越電気通信管理局
- C 東海電気通信管理局
- D 北陸電気通信管理局
- E 近畿電気通信管理局
- F 中国電気通信管理局
- G 四国電気通信管理局
- H 九州電気通信管理局
- I 東北電気通信管理局
- J 北海道電気通信管理局
- O 沖縄郵政管理事務局

アルファベットの次の文字は、発給した年度だ。

- A 1950年 昭和 25年
- B 1951年
- |
- Z 1975年 昭和 50年
- AA 1976年 昭和 51年
- AB 1977年
- |
- AM 1989年 昭和は 1月 7日 まで、1月 8日 から平成
- |
- AZ 2001年
- BA 2002年
- BB 2003年
- |
- BQ 2018年
- BR 2019年 平成 31年 1月 1日 から 4月 30日
- BS 2019年 令和元年 5月 1日 以降
- BT 2020年

平成から令和への御代替わりで、同じ 2019 年の発給でも記号が違う。

昭和から平成への御代替わりの時は、1月 7日 までは昭和だが、この間の免許発給は無

かったのでしょうか。

発給した年度の後には、資格だ。

H 1 アマ

I 2 アマ

L 3 アマ

N 4 アマ

業務用無線技士資格で無線局を開局する場合のアマチュア無線の相当資格(概略)

1 アマ相当

第1級総合無線通信士

第2級総合無線通信士

2 アマ相当

第3級総合無線通信士

4 アマ相当

第1級海上無線通信士

第2級海上無線通信士

第3級海上無線通信士

第4級海上無線通信士

航空無線通信士

第1級陸上無線技術士

第2級陸上無線技術士

紛失等で、再交付申請すると、番号(数字)の後ろに「-2」と入る、1 アマ、2 アマの免許は総務大臣が、3 アマ、4 アマの免許は、地方総合通信局長が発行する。

以前から、免許証の記号番号には、決まりがあるということは聞いていたが、正確には知らなかった、今度改めて勉強しました。

私の3枚目の免許証番号は、「AACH161」です、最初は「A」で「総務大臣…関東電気通信管理局管内」の発行、次は「AC」だから、「1978年の発行」、最後は「H」で1アマということで合っています、尚、1枚目は「電話級…現4アマ」、2枚目は「電信級…現3アマ」、2アマを飛ばして1アマ受験だったので、2アマの免許はありません。

SXBは、1アマ、2アマ、電信級(3アマ)、電話級(4アマ)の4枚の免許証を持っていたが、一度に全部紛失し、1アマの免許証のみ再交付して貰った、番号は後尾に- (ハイフン) 2が付いている、「AAIH00201-2」、最初は「A」で「総務大臣…関東電気通信管理局管内」の発行で、次は「A I」だから、「1982年の発行」、最後は「H」で1アマ、その後の数字の後ろに「-2」が付いているが、再交付を表している。

皆さんも、自分の免許証を確認して見てください、1975年以前に従事者免許証の交付を受けた局は、免許発給年記号が1桁の筈ですし、1976年以降に従事者免許の交付を受けた局は、免許発給年記号は2桁になっています。